

令和5年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【上里小学校】

⑥ 次年度への課題と改善策	
知識・技能	
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

① 目標・策		
	目標	策
知識・技能	基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得し、学力向上をはかる。 令和5年度全国学力・学習状況調査(国語)で、令和4年度より自校の平均正答率を3pt向上させる。	⇒ 既習事項の振り返りや学習内容を活用・把握したり、読む経験を重ねたりすることができる学習活動の工夫を行う。 また、業前活動の取組と連携させ、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る。
思考・判断・表現	令和5年度全国学力・学習状況調査(国語)「思考力・判断力・表現力」で令和4年度より自校の平均正答率を3pt向上させる。	⇒ 思考を可視化して、表現し、考えを伝え合うことで、比較・検討する協働的な学びの場を設定する。 語彙表「ことばのたね」を活用し、語彙力・表現力を高める。
主体的に学習に取り組む態度	さいたま市学習状況調査【学習に関する関心・意欲・態度】における「国語の勉強は好きですか。」の肯定的な回答の割合を令和4年度の値より3pt向上させた値にする。	⇒ 児童主体の「さいたま市『アクティブ・ラーニング』型授業」を行う。 家庭学習のリーフレットを配布し、月末に振り返りを行い、内容や時間を改善する。

<小6・中3>(4月~5月)

⑤ 目標・策の達成状況		評価(※)
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

② 全国学力・学習状況調査結果・分析	
知識・技能	①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

結果提供(7月)

調査結果分析(7~8月)
①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④ さいたま市学習状況調査結果・分析			
小3		小4	
小5		小6	

③ 中間期見直し(全国学力・学習状況調査結果分析後)		
	目標	策
知識・技能		⇒
思考・判断・表現		⇒
主体的に学習に取り組む態度		⇒

中間評価(9月)

目標・策の見直し

反映

次年度に向けて
(3月)

年度末評価
(2月)

結果提供(2月)

さいたま市学習状況調査